

「文化、宗教、信念が異なろうと、
大切なのは苦しむ人々の命を救うこと。
自分の国だけの平和はあり得ない。
世界はつながっているのだから」

～ 緒方 貞子 ～

今この瞬間にも、「大切な故郷を」「愛する家族を」「かけがえのない命を」
失っている人がいます。

わたしたちにできること、それは・・・

関心を持ち続けること、
「命を奪う戦争を許さない」と声を上げること

今こそ、子どもたちとともに、人権や平和について考え、行動する時では
ないでしょうか。



部落差別をはじめあらゆる差別の解消には、「差別を許さない」と行動できる人の存在が重要です。わたしたち一人ひとりが、「偏見や差別は許さない」という姿勢を子どもたちに示せるよう、確かな認識につながる学びを積み重ねることが必要なのです。ぜひこの資料を活用してください。

大分市教育委員会 教育部 人権・同和教育課
〒870-8504 大分市荷揚町2番31号 (097)537-5651

発行：大分市教育委員会 発行年月日：2022(令和4)年3月31日